

会 議 録

会 議 の 名 称	朝霞市立朝霞第六小学校第2回学校運営協議会	
開 催 日 時	令和5年5月27日(月)午前8時45分から 午前9時35分まで	
開 催 場 所	朝霞市立朝霞第六小学校家庭科室	
出 席 者	学校運営委員8名、事務局3名(教頭2名、主幹教諭)	
会 議 内 容	1 開会のことば 2 学校運営協議会 委員長挨拶 3 学校長挨拶 4 協議 (1) 保健関係の現状と対策について (2) 学校の現状と今後の対策について (3) その他 5 閉会の言葉	
会 議 資 料	・会議次第	
会 議 録 の 作 成 方 針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管(保存年限 年)	
	電磁的記録から文書に書き起こした 場合の当該電磁的記録の保 存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後○か月
会議録の確認方法 委員長による確認		
そ の 他 の 必 要 事 項	傍聴者 0人	

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1 開会のことば（事務局 教頭）

2 学校運営協議会 委員長挨拶

- ・タブレットを多く使う姿見られる。授業参観を通し、どのように今後教育活動に関わっていくか話を深めたい。

3 学校長挨拶

- ・授業は段取りが8割である。学校現場も企業も同じ。
- ・ChatGPTの活用を今後どのようにするか課題である。
- ・本校保護者の眼科医の先生が動画を作成し、学校とかかわっている。
- ・学校研修に運営協議会の方にご参加いただき、取り組みをご覧いただいた。
- ・経験の少ない教員を育てる取り組みを学校では行っている。

4 協議

（1）保健関係の現状と対策について

●保健委員会児童の取組

養護教諭より

【本校の現状】子供の視力が低下 全国4年連続30%を超えている。六小は学年が上がるにつれて低下が顕著である。

【本校の取組】

●委員会の取組「目の健康～視力低下STOP!～」

視力について自律的活動を行っていききたい。

児童自身が知識を蓄える→家で調べる→策を考える→実践に移すというサイクルを行う。国語での学習を活用しながら動画作成や啓発活動を行う予定である。

（眼科医作成の動画を視聴）

委員：家庭にどれだけ理解させ実践までさせていくか。

委員：六小の過去の視力について比較はどうか。

教諭：R2約22%→R5約30%と視力は下がっている。

教室の明るさは照度検査を行い、適度になっている。

委員：視力が悪くなると何が問題なのか。

教諭：生活に不都合。緑内障等のリスクが高くなる

委員：子どもにその弊害を分かりやすく伝えないとなかなか実践までにはつながらないのではないか。

教諭：そのような内容の動画等を活用していききたい。

委員：視力と栄養の関係はどのようになっているか。

校長：今後児童が調べたり、学びを広げたりできると良い。

委員：事前策が必要ではないか。

委員：タブレット等が原因か。学年が上がれば文字に触れる量が増える。目を休める習慣が必要ではないか。

教頭：子どもの納得感を得られる活動が今後必要。

教諭：保護者にも理解される活動を行う。

教諭：不登校児童が複数名いる。原因は多様であり今後、保健室として情報共有して早期の対応をしていく。

(2) 学校の現状と今後の対策について

【生徒指導について】

●具体的な事例をもとに教職員が対応に多くの時間を費やしている現状の抱き策について協議。依頼的な要望もあり、教職員の対応時間が長くなることで、他の児童への影響が懸念される。

委員：このような問題は以前もあり、親同士のトラブルに発展することもある。

校長：どれだけ親に寄り添えるかが大切だと考える。

委員：保護者同士、親と子の関係性も希薄化している現状もある。今後も考えていかななくてはならない。

(3) その他

6 閉会のことば

・次回の第3回運営委員会の開催は6月30日（金）9：00～を予定